

令和2年11月10日

一般財団法人日本抜刀道連盟
支部長 各位

一般財団法人日本抜刀道連盟
会長 菅野 茂

令和3年2月14日(日)、六段、七段、八段位審査会、称号審査会のお知らせ
記

日時 : 令和3年2月14日(日) 受付13時~13時15分まで
審査開始 13時30分(予定)

場所 : 東京武道館第二道場・東京都足立区綾瀬3-20-1

審査科目 : 日本抜刀道連盟制定刀法、形10本、実技10本および学科

受審申請 : 令和3年1月4日(月)受付開始 ~1月18日(月)締切
個票と申込書は事務局へ郵送。

審査料と仮標代料は振込。学科は1月25日までに事務局へ提出してください。
提出の無い場合は不合格とします。(詳しくは、称号・段位審査規則で確認すること)

段位審査料: 六段5,000円、七段7,000円、八段10,000円、仮標代3,000円。
受審者の刀と服装は段位審査規則とする。(当日 刀剣検査実施)

称号審査: 称号授与申請書を上記期日で事務局へ郵送。当日に学科試験と面接

称号審査料: 錬士10,000円、教士10,000円、範士20,000円

受審資格条件

六段: 平成29年3~5月(前期審査会)以前の五段合格者で、受有後に本部講習会、支部講習会または全国大会試合に2回以上の参加者。

七段: 平成28年3~5月(前期審査会)以前の六段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に5回以上の参加者。

八段: 平成27年3~5月(前期審査会)以前の七段合格者、満50歳以上。受有後に全国大会審判員、または本部講習会に6回以上の参加者。

65歳以上の受審資格条件

六段: 令和元年3~5月(前期審査会)以前の五段合格者で、受有後に本部講習会、支部講習会または全国大会試合に1回以上の参加者。

七段: 平成30年3~5月(前期審査会)以前の六段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に3回以上の参加者。

八段: 平成29年3~5月(前期審査会)以前の七段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に4回以上の参加者。(詳しくは、称号・段位審査規則で確認すること)

注意・受審資格条件に満たない場合の合格は取り消します。